第１号議案　2022 年度 活動報告の件

1. 第24回夏季デフリンピック競技大会について

2022 年 5 月 1 日～15 日にかけて、ブラジル、カシアス・ド・スルで開催された、第 24 回夏季デフリンピック競技大会には当協会から選手 9 名、スタッフ 3 名（合計 12 名）を派遣しました。

コロナ禍での国際大会派遣について、一般財団法人全日本ろうあ連盟と他デフスポーツ団体、メディカルチーム等と慎重に意見交換をおこない、ガイドラインに沿って派遣を決定しました。

しかし、競技途中で日本選手団内に新型コロナウイルス感染者が増えたため、日本選手団の命と安全を最優先に考え、心苦しい判断でしたが、途中辞退を決定しました。

最終結果として、混合団体戦では日本史上初の銀メダルを獲得することが出来ました。

2. 第 2 回アジア太平洋デフユースバドミントン選手権大会及び第 6 回アジア太平洋デフバドミントン選手権大会について

2022 年9月 14 日～20 日にかけて、タイ、パタヤで開催された、第 2 回アジア太平洋デフユースバドミントン選手権大会及び第 6 回アジア太平洋デフバドミントン選手権大会には、当協会から選手6名、スタッフ3名（合計 9 名）を派遣しました。

最終結果として、メダルはユース 4 個、オープン 8 個（合計 12 個）を獲得することが出来ました。

日本チームの技術的な面は前大会より確実に上がってきているが、メンタル、特にハングリー精神においては海外選手の方が上であり、実際の試合でもメンタル面をやられて敗退してしまった試合がいくつか見られました。メンタル面や体力面などの向上は強化合宿だけではなく、日常生活の中で選手たちがケアにつながるよう意識を高め、また、強化合宿も短期間ではなく GW や夏休みなどの長い期間の合宿を設け強化環境の見直しをしていく必要があると感じました。

3. 東京都との関わりについて

2022 年 10 月から東京都庁、東京都バドミントン協会、一般財団法人全日本ろうあ連盟など多くの関係者と 2025 年の第 25 回夏季デフリンピック競技大会について情報交換をおこなっています。

今後も引き続き、ICSD の SD も含めて意見交換や情報提供などの打ち合わせをおこなっていきます。

■事務局

1. 理事会開催報告（オンラインにて開催）

	日 程	内 容
第1回	2022 年7月3日（日）	・2022 年度の代表理事・事務局長選出について ・各専門委員会の体制について ・役員変更登記の費用について
第2回	2022 年7月 13 日（水）	・各専門委員会の体制について ・顧問の選任について ・監事の選任について ・臨時社員総会の日程について
第3回	2022 年7月 28 日（木）	・第6回アジア太平洋デフバドミントン選手権大会・第2回アジア太平洋デフユースバドミントン選手権大会の日本代表選手と役員選出について ・2025 年デフリンピック日本招致競技担当者選出依頼について ・2022 年度の選手権大会について
第4回	2022 年 10 月 19 日（水）	・第6回 日本バラスポーツ賞の推薦について ・第 18 回 日本ろう者バドミントン選手権福岡大会の開催要項について ・第 18 回 日本ろう者バドミントン選手権福岡大会の予算案について ・クラウドファンディング実施について ・ナショナル・ユースチーム強化指定選手選考基準の見直しについて ・「日本聴力障害新聞」2023 年新年号年賀名刺広告について
第5回	2022 年 11 月 17 日（木）	・第 11 回わくわくデフスポーツ体験の協力について ・2023 年2月のトライアウト合宿について ・公益財団法人日本パラスポーツ協会主催の令和4年度公益財団法人日本パラスポーツ協会特別功労章、功労章、特別賞の候補者の推薦について ・ZENRIN Group 第 18 回日本ろう者バドミントン選手権福岡大会の呼びかけ方法について ・第6回世界デフバドミントン選手権の日本代表選考基準について ・ZENRIN Group 第 18 回日本ろう者バドミントン選手権福岡大会の開催中止判断について
第6回	2022 年 12 月 22 日（木）	・選手権大会の景品とコロナ感染対策について ・デフオープン大会について ・来年度の事業計画案について
第7回	2023 年1月 23 日（月）	・第6回世界デフバドミントン選手権大会の日本代表内定選手選出について
第8回	2023 年2月 15 日（水）	・司法書士・桂誠九氏と業務提携契約について ・2023 年度　謝金支給基準の見直しについて

		・2023 年度 ナショナル・ユースチームの登録費について
第9回	2023 年3月 22 日(水)	・アスリート委員会について ・2023 年度 強化指定選手について ・第5回(2022 年度)社員総会の日程と開催形式について ・2023 年度の謝礼金について

2.(公財)日本障がい者スポーツ協会と関わりについて

・JPC 法務相談窓口、競技団体・HPM 連携説明会

日 程	場 所	出 席
2022 月4月 28 日(木)	オンライン	中西朋実理事

・JPC・NF 法務支援面談

日 程	場 所	出 席
2022 年6月 21 日(火)	(公財)日本パラスポーツ協会	中西朋実理事

・令和4年度 競技力向上事業における強化費説明会

日 程	場 所	出 席
2022 月7月 22 日(金)	オンライン	中西朋実理事・金子理事・神長強化委員

・令和4年度 JPC 女性スポーツ委員会による女性スポーツ連絡担当者に向けた研修会

日 程	場 所	出 席
2023 年1月 26 日(木)	オンライン	中西朋実理事

・令和4年度 JPC 加盟競技団体向け組織力向上研修会

日 程	場 所	出 席
2023 年2月3日(金)	オンライン	中西朋実理事

・令和4年度 四協議会合同会議

日 程	場 所	出 席
2023 年3月7日(火)	オンライン	中西朋実理事

・JPC 加盟競技団体会議

日 程	場 所	出 席
2023 年3月8日(水)	オンライン	中西朋実理事・金子理事・神長強化委員

3.(一財)全日本ろうあ連盟スポーツ委員会と関わりについて

・デフスポーツ団体会議(デフリンピック説明会)

日 程	場 所	出 席
2022 年4月 12 日(火)	オンライン	中西朋実理事
2022 年4月 20 日(水)	オンライン	中西朋実理事

・第 24 回夏季デフリンピック報告会

日　程	場　所	出　席
2022 年6月 16 日(木)	オンライン	中西朋実理事
2022 年6月 17 日(金)	オンライン	岡野トレーナー・高田トレーナー

・2025 年夏季デフリンピック招致競技団体向け説明会

日　程	場　所	出　席
2022 年7月 14 日(木)	オンライン	中西朋実理事
2022 年7月 15 日(金)	オンライン	大貫理事

4. 東京都生活文化スポーツ局と関わりについて

・2025 デフリンピックに向けての情報交換会

日　程	場　所	出　席
2022 年 10 月 18 日(火)	東京都庁　第一本庁舎	中西朋実理事・大貫理事

・東京都バドミントン協会様との 2025 デフリンピックに関する意見交換会

日　程	場　所	出　席
2022 年 11 月 14 日(月)	東京都バドミントン協会新宿事務所	中西朋実理事・大貫理事

5. わくわくデフスポーツ体験

主　旨:デフリンピック等アスリート交流
日　時:2023 年2月 19 日(日)
場　所:学校法人 明晴学園　体育館
対象者:幼稚園～小学6年生
派遣者:大貫浩太、中西朋実、金子紀久江、阿部千子、松本庸行

6. その他企業などとの関わりについて

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、主にメールにて対応。

・ZENRIN Group 第 18 回日本ろう者バドミントン選手権福岡大会開催に向けての打ち合わせ

日　程	場　所	出　席
2022 年 11 月 21 日(月)	株式会社 ZENRIN	中西朋実理事

7. 2022 年度会員数

正会員　7名、一般会員　44 名、学生会員　19 名、家族会員　4名(2組)、賛助会員　5名
合計　79 名（昨年度比+9 名）

■強化委員会

1. 2022 年度 ナショナル・ユースチーム強化合宿

	日 程	場 所	参 加 者
第1回	2022 年4月2日(土)～3日(日)	熊本県熊本市	選手9名、スタッフ5名
第2回	2022 年4月 25 日(月)～26 日(火)	埼玉県朝霞市	選手9名、スタッフ5名
第3回	2022 年7月 16 日(金)～18 日(日)	福岡県福岡市・春日市	選手6名、スタッフ8名
第4回	2022 年8月 20 日(土)～21 日(日)	熊本県熊本市	選手7名、スタッフ7名
第5回	2022 年9月6日(火)～8日(木)	埼玉県朝霞市	選手3名、スタッフ1名
第6回	2022 年9月9日(金)～10 日(土)	東京都大田区・品川区	選手6名、スタッフ6名
第7回	2023 年1月7日(土)～9日(月)	埼玉県坂戸市	選手6名、スタッフ 11 名
第8回	2023 年2月 24 日(金)～26 日(日)	埼玉県坂戸市	選手9名、スタッフ 10 名
第9回	2023 年3月 17 日(金)～19 日(日)	福岡県春日市	選手 11 名、スタッフ 10 名

2. 2022 年度 強化委員会会議

	日 程	場 所	出 席
第1回	2022 年9月 10 日(土)	オンライン	大貫理事、中西朋実理事
第2回	2022 年 11 月 22 日(火)	オンライン	中西潤代表理事、大貫理事、中西朋実理事

3. 国際大会派遣

(1)第 24 回夏季デフリンピック競技大会
期 間:2022 年 5 月 2 日(火)～5 月 11 日(水)
場 所:ブラジル/カシアス・ド・スル
派遣者:選手 9 名、スタッフ 3 名

【結果】

種 目	出場選手	成績
混合団体戦	伊東 勇哉 太田 歩 柿内 康平 沼倉 昌明 長原 茉奈美 沼倉 千紘 矢ヶ部 紋可 矢ヶ部 真衣	2位(銀メダル)
男子シングルス(44名)	伊東勇哉	ベスト32
	柿内康平	ベスト16
	永石泰寛	ベスト32
	沼倉昌明	ベスト32
女子シングルス(38名)	長原茉奈美	ベスト16
	矢ヶ部紋可	ベスト16
	矢ヶ部真衣	4位入賞
男子ダブルス(21組)	太田歩&沼倉昌明ペア	4位入賞
	伊東勇哉&永石泰寛ペア	5位入賞

女子ダブルス（16組）	長原茉奈美&沼倉千紘ペア	5位入賞
	矢ヶ部紋可＆矢ヶ部真衣ペア	4位入賞
混合ダブルス（30組）	伊東勇哉&矢ヶ部真衣ペア	5位入賞
	柿内康平&矢ヶ部紋可ペア	ベスト16
	沼倉昌明&沼倉千紘ペア	ベスト16

（2）第 2 回アジア太平洋デフユースバドミントン選手権大会及び第 6 回アジア太平洋デフバドミントン選手権大会
期　間：ユース　2022 年9月 14 日（水）～9 月 16 日（金）
　　オープン　2022 年9月 16 日（金）～9 月 20 日（火）
場　所：タイ/パタヤ
派遣者：選手6名、スタッフ3名

【結果】
〇第 2 回アジア太平洋デフユースバドミントン選手権大会

種　目	出場選手	成績
女子シングルス（9名）	矢ケ部　紋可	3 位
	鎌田　真衣	ベスト 8
	片山　結愛	3 位
女子ダブルス（10名）	鎌田　真衣&片山　結愛ペア	2 位

〇第 6 回アジア太平洋デフバドミントン選手権大会

種　目	出場選手	成績
女子シングルス（14名）	鎌田　真衣	ベスト 8
	片山　結愛	2 位
男子シングルス（17名）	永石　泰寛	3 位
女子ダブルス（14名）	矢ケ部　紋可&片山　結愛ペア	2 位
男子ダブルス（20名）	沼倉　昌明&伊東　勇哉ペア	3 位
混合ダブルス（26名）	沼倉　昌明&矢ケ部　紋可ペア	ベスト 8
	永石　泰寛&鎌田　真衣ペア	2 位
	伊東　勇哉&片山　結愛ペア	ベスト 8

■競技委員会

日程:2022 年 6 月 4 日(土)～5 日(日) 開催地:熊本県熊本市 参加者数:20 名

【結果】

種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス	永石 泰寛（佐賀県）	馬場 大地（東京都）	伊東 勇哉（東京都）
女子シングルス	片山 結愛（香川県）	前田 萌伽（福岡県）	神谷 綾音（神奈川県）
男子ダブルス	永石 泰寛（佐賀県） 馬場 大地（東京都）	沼倉 昌明（埼玉県） 伊東 勇哉（東京都）	太田 歩（兵庫県） 柿内 康平（鹿児島県）
女子ダブルス	矢ケ部 紋可（福岡県） 鎌田 真衣（福岡県）	神谷 綾音（神奈川県） 片山 結愛（香川県）	
混合ダブルス	永石 泰寛（佐賀県） 鎌田 真衣（福岡県）	太田 歩（兵庫県） 沼倉 千紘（埼玉県）	沼倉 昌明（埼玉県） 矢ケ部 紋可（福岡県）

2. ZENRIN Group 第 18 回日本ろう者バドミントン選手権_福岡大会

日程:2023 年 1 月 14 日(土)～15 日(日) 開催地:福岡県北九州市 参加者数:44 名

【結果】

種目	優勝	準優勝	3位
男子シングルス（1 部）	永石 泰寛（佐賀県）	伊東 勇哉（東京都）	柿内 康平（鹿児島県）
男子シングルス（2 部）	茶屋道 晧南（鹿児島県）	松本 庸行（埼玉県）	久良木 翔（福岡県）
女子シングルス（1 部）	片山 結愛（香川県）	矢ケ部 紋可（福岡県）	前田 萌伽（福岡県）
女子シングルス（2 部）	田中 菜月（鳥取県）	加賀田 梓（鳥取県）	小車 琴音（福岡県）
男子ダブルス（1 部）	沼倉 昌明（埼玉県） 永石 泰寛（佐賀県）	金田 柳吾（福岡県） 吉田 倫基（福岡県）	柴田 悠希（東京都） 藤本 智仁（福島県）
男子ダブルス（2 部）	星 眞人（宮城県） 井上 真太朗（千葉県）	出水 鼓太朗（福岡県） 内山 柊也（福岡県）	
女子ダブルス（1 部）	鎌田 真衣（福岡県） 片山 結愛（香川県）	矢ケ部 紋可（福岡県） 前田 萌伽（熊本県）	吉田 美香（福岡県） 鷹尾 すみれ（福岡県）
女子ダブルス（2 部）	東 久美子（宮崎県） 飯島 美佐子（栃木県）	加賀田 梓（鳥取県） 田中 菜月（鳥取県）	尾藤 優花（福岡県） 小車 琴音（福岡県）
混合ダブルス（1 部）	沼倉 昌明（埼玉県） 矢ケ部 紋可（福岡県）	永石 泰寛（佐賀県） 鎌田 真衣（福岡県）	伊東 勇哉（東京都） 片山 結愛（香川県）
混合ダブルス（2 部）	星 眞人（宮城県） 飯島 美佐子（栃木県）	松本 庸行（埼玉県） 東 久美子（宮崎県）	井上 真太朗（千葉県） 伊藤 小百合（千葉県）

■広報委員会

◆JBAD 機関紙

第7号（2022 年4月発行）、第8号（2022 年9月発行）、第9号（2023 年3月発行）

◆ホームページ

更新月	更新回数
2022 年4月分	8件
5月分	24 件
6月分	3件
7月分	3件
8月分	2件
9月分	12 件
10 月分	5件
11 月分	2件
12 月分	1件
2023 年1月分	3件
2月分	2件
3月分	5件

◆Instagram

2022 年 4 月 8 日に開設

フォロワー数：412 人（2023 年 6 月時点）